

<理事あいさつ>

momo は、2005 年 10 月 23 日に生まれ 13 年の活動を行ってきました。2018 年度は設立時から代表理事として momo を引っ張ってきた木村が退任しました。同時に、事情は様々ですが金融機関等で働いている方の多くが役員・顧問を退任されました。また、これまで受託していた事業もなくなり、専従の事務局スタッフを雇用することもできなくなりました。

5 人の理事は、momo をどのように運営して行けばよいのか。不安をいっぱい抱えて毎月の理事会で話し合いを重ねてきました。理事会だけではちが明かないと、「momo のミライを話し合う会」を開催したこともあります。

そのような中、8 月に突然ソトコト編集部より「momo の取り組みを弊誌ソトコトでご紹介させていただけないでしょうか？」とメールで突然の取材の相談があり、今の momo にふさわしいのだろうか。そんな疑問も持ちながら、「momo の未来は上手に話せないかもしれないけど、今までやってきた取り組みは自信をもって紹介できる」とみんなで納得して取材を受けました。ソトコト 2018 年 11 月号特集「地域のお金の回し方」に掲載され、山口県からのお問合せをいただいたり、仕事先に紹介したところ「このような活動があったことにびっくり」といった感想をいただきました。そう大きな反響ではありませんでしたが、一連の過程、取材を受け、話をし、文章の校正をする中で、クラウドファンディングや休眠預金の活用といった資金調達に関する世の中の事情は変わっても、518 人の出資者の期待や今年度 3 件の融資の相談があったことから momo の役割はこれからも必要なんだ、と自信を取り戻すことができました。

また、専従事務局不在の中で、例えば郵便物の管理や電話対応をどうするか、日々の経理など、理事が自分たちでやるしかないということで「できる人ができるときにやる」と、チームワークで乗り越え、ようやくこの議案書も完成しました。

忘れてはならないのが momo レンジャーの活躍です。理事が迷走している間にも、レンジャーミーティングを重ね、内部合宿、融資先への訪問、momo 通信の発信、融資先の完済パーティを変わず行ってきました。

そして、今年度、10 月と 2 月に行った融資募集も 3 件の申請があり、1 件融資を行うことができました。

昨年の総会で、3 つの大切にしたい方針をご紹介しました。

- 思いの共有やつながりを育むことを大切にする融資
- 顔の見える関係をより丁寧に築く
- 一年かけてつくる、あたらしい momo のかたち

上の 2 つは、私たちの信条、行動指針のようなもの。日常業務、理事会や融資審査の中で思考の軸として何度も確認しました。そして 3 つ目は、1 年をふりかえると、momo はそもそも若者のバンク。若者がこんな未来を実現したいという事業を応援するバンク。1 年かけて momo をつくりなおすのではなく、未来をずっと作っていくこと、毎年のようにつくり続けている活動なんだと気づきました。

出資者のみなさん、この 1 年間も momo の活動を支えてくださってありがとうございます。

2019 年 7 月吉日
コミュニティ・ユース・バンク momo
理事一同

2018 年度事業報告

1. 出資・融資事業

(1) 出資金の募集

引き続き momo のミッションに賛同し、顔の見える関係にある個人・団体から「融資先に適切な支援を提供できる人材を巻き込む機会」として出資・増資を募りました。500,000 口以上の出資を希望される方には、当団体のミッションや現状、元本割れのリスク等を必ず電話等で説明させていただき、私たちのことをご理解いただいた上で出資いただくようにしています。

なお、当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ対策（金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ）として決済性預金の口座で管理しています。同預金の場合利息はつきませんが、金融機関が破綻しても正会員のみなさまの出資金は全額保護されます。

【出資金残高】

	16 年度末	17 年度末	18 年度	前年度比
正会員（個人）	509	496	489	-7
正会員（団体）	31	31	29	-2
出資金（口）	48,196,800	45,307,200	43,184,100	2,020,424

(2) 正会員への融資

1) 融資の募集

18 年度は、受付期間を 2 回に区切って融資先募集を行い、チラシやメール、ソーシャルメディア等での告知にその都度努めました。

【18 年度の融資申込受付期間／申込数／融資決定数】

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第 28 回	18 年 10 月 1 日（日）～11 月 30 日（金）	2	1
第 29 回	19 年 2 月 1 日（金）～3 月 29 日（金）	1	0

2) 「融資無料相談」「面談（二次審査）に向けた伴走支援」の実施

毎月中旬頃に「融資無料相談」を実施（時間帯は各月によって異なる）し、融資希望者とともに融資の可能性を探っていく機会を設けました。18 年度は 3 件のご相談をいただきました。

また、「資金借入申込書」による一次審査を通過し、「事業内容説明書」等をご提出いただいた融資申込先には、各担当理事が伴走支援（継続的に成長していくためのあらゆるサポート）を行い、次のステップである面談（二次審査）を双方にとって有意義なものにすることを目指しました。

3) 「融資審査委員会」の開催

融資申込案件は融資審査委員会で審議し、融資実施の可否は理事会で決定します。同委員会は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問によって構成され、すべての融資において書類審査や面談、訪問調査を 2～3 ヶ月かけて慎重に行いました。

なお、18年度の顧問は以下の通りです（敬称略）。

- ・小見寺敦史（岐阜商工信用組合 理事）
- ・川北輝（NPO 法人みえ NPO ネットワークセンター 副代表理事）
- ・酒井隆信（東濃信用金庫 とうしん地域活力研究所 副所長）
- ・原美智子（NPO 法人ぎふ NPO センター 専務理事）
- ・杉浦浩（豊田信用金庫 経営支援部 部長代理）
- ・古里圭史（飛騨信用組合 常勤理事）

4) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の 70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金（19年5月末で 657,000 円）を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。

また、13年度からの返済延滞案件 2 件に関しては、返済金額・期間の変更で対応しています。なお、前年度発生した延滞案件 1 件に対しては、理事会にて協議し対策を実施しました。引き続き、融資の拡大に努めます。

※【第 28 回】融資先募集で融資を決定した 1 件につきましては、19 年 6 月に融資実行をしています。

	16 年度末	17 年度末	18 年度末	前年度比
融資件数（累計）	60	63	63	0
融資金額（万円）	13,434	14,414	14,414	0

【18 年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額 （円）	融資期間	年利 （%）	18 年度末 残高（円）
五段農園	岐阜県加茂郡	高品質堆肥生産のための堆肥舎改築・安定生産に向けた設備の充実	2,000,000	2018 年 3 月 14 日～ 2020 年 2 月 25 日	2.5	767,053
一般社団法人こみゅこみゅ	愛知県名古屋	地域活動支援事業（デイサービス型）ベアすはうす	1,000,000	2017 年 12 月 12 日～ 2020 年 11 月 25 日	2.5	518,448
結の舟	岐阜県岐阜市	空き家活用、若手川漁師による地域に向けた実店舗運営	900,000	2017 年 7 月 14 日～ 2018 年 6 月 25 日	2.5	0
一般社団法人 Fora（東海支社）	愛知県名古屋市	NEXUS ～ 「人生」を問い続けるための教育を高校生へ届ける～	3,500,000	2017 年 2 月 27 日～ 2019 年 5 月 25 日	2.5	0
株式会社 関むぎ パッション	岐阜県関市	パッションフルーツの露地栽培の確立と新商品	2,800,000	2012 年 7 月 27 日～ 2021 年 4 月 26 日	2.0	748,836

フルーツ組合		開発				
NPO 法人 ブラジル 友の会	岐阜県 美濃加茂 市	多様な価値観と グローバルな視 野を持つ人材育 成～多文化共生 社会の橋渡し役 ～（ポルトガル 語教室）、外国 人児童・生徒学 習支援事業、美 濃加茂市定住外 国人自立支援セ ンター、岐阜県 外国人相談窓口 支援センターと 正しい情報を届 けるしくみづく り事業、岐阜県 で暮らす外国籍 住民の生活実態 調査	2,700,000	2011 年 12 月 26 日～ 2021 年 12 月 25 日	2.0	809,083
		合計	17,700,000		合計	2,843,420

【融資先の声】

●五段農園

こんにちは、白川町で有機農業をやっている五段農園の高谷です。融資を利用して作った堆肥の名前が「オカラもん」に決まりました！ オカラ主体の堆肥で、一年かけて熟成した完熟堆肥です。この堆肥の販売も進めていきますが、今後はこの堆肥技術を広げることもミッションの 1 つ。来年あたりから堆肥作りの講座も始めたいと思っているので、そのためにはもう少し堆肥舎を増やしたいので予算をどうやって集めるか（また momo に借りる！？）画策中です。



●一般社団法人こみゆこみゆ



事業を開始して、1年半が経ちました。光陰矢の如しとは良く言ったもので、経ってみれば、あっという間の時間で、貴重な時間を毎日すごすことができます。

関係機関や職員、周囲の皆様のご協力のお陰で、登録者数が60を超えました。また、複数の利用者さんが就労につながったり、それぞれの目標を具体化することができます。

法人としても、ステップアップとして、新しい事業を計画しています。地域の人が子どもからお年寄り、障がいのある方も自由に利用できる場所を展開していこうと考えています。

これまでで得てきた人のつながりを、もっと深く大きくしていければと思います。momoさんには、これまでもお願いしている、「人のつながり」を今後もサポートしていただきたいと思います。

●一般社団法人 Fora



社会と教育とのミスマッチを解消するために、「教育を人生に統合していく」という理念を掲げて高校生の進路選択を応援する活動をしています。今年は大きな代替わりがありましたが、新しいメンバーも揃っておかげで今まで通り授業プログラムの考案や、教育に関心を持つ学生を巻き込んだイベントを実施することができます。

新体制になっても高校生の進路選択の支えとなれるよう頑張っていきますので応援宜しくお願い致します！

●結の舟



河川漁業における様々なリスクに対応するため、みなさまから頂いた志金を基に実店舗運営を開始いたしました。名鉄沿線の駅前立地を活かした対面サービスが地域に受け入れられ、自治体とのパイプも強化できています。

川魚の地産地消を主軸にしながら、東京ビックサイトでの食品展示会や専門バイヤーとの商談会にも積極的に臨み、岐阜の地域ブランド「清流」「長良川」「天然鮎」の魅力発信に尽力しています。令和元年からは長良川鵜飼エリアに新たな拠点を設け、川魚直売や漁船ツーリズムなど更なる新サービスの創出に取り組んでまいります。若手川漁師の今後の活動を引き続き見守ってくださると嬉しいです。

2. 非資金支援（「情報発信」と「場づくり」）

（１）メールリングリストの活用

- ・会員メールリングリスト（momo-members@freeml.com）：融資先の現状やイベント案内毎月の出資・融資状況等をお知らせする「momo レポート」（月 1 回配信）など、18 年度は計 22 回、会員のみなさまへメールを配信しました。19 年 6 月末現在、メールリングリストの登録者数は 464 名です。
- ・交流メールリングリスト（momo-koryu@freeml.com）：10 年度に正会員の同士の「情報交換」「交流の場」として設置しました。18 年度は計 18 回、会員のみなさま同士でメールが配信されました。18 年 6 月末現在、メールリングリストの登録者数は 450 名です。

（２）Web マガジン『momo 通信』の更新

18 年度は 18 年 8 月、11 月、19 年 2 月、5 月末の計 4 回記事を更新し、各事業者が形成するコミュニティや、ソーシャルファイナンス（社会的金融）をテーマに、momo が取り組む「お金によって切れたつながりを、お金を通してもう一度つなぐ」試みを、写真とともに紹介しました。

【情報会員数】

	16 年度末	17 年度末	18 年度末	前年度比
情報会員数	78	68	46	-22

（３）マンスリーサポーター制度「momo たね基金」の参加者募集

助成金や補助金に頼らない運営を目指し、18 年度も引き続き momo の融資先を応援する「マンスリーサポーター」を募りました。18 年度末現在のマンスリーサポーター数は 21 名、寄付総額は 155,300 円/年でした。

（４）イベントの開催・出展

18 年度もボランティアスタッフ「momo レンジャー」の自発的な参画により、「情報発信」と「場づくり」を通して融資先を応援しました。

- 完済イベント：完済を迎えた融資先の成果を報告し、完済を祝うイベントを開催しました。
- 融資先訪問：融資先に直接お会いし、近況を聞いたり一緒に活動のお手伝いをする事で活動状況を momo 通信や SNS など発信しました。

「情報発信」

momo レンジャーによる Web マガジン「momo 通信」の取材・発行や、Facebook やメールマガジンでの情報発信を行いました。

momo レンジャーは企画から原稿作成、入稿やメールマガジンの作成まで行っています。



【ミーティング】

「場づくり」
月一回レンジャーミーティング



【訪問】

融資先訪問 五段農園

新たに融資を実行した融資先の「お披露目会」や、完済を迎えた融資先の「完済祝いパーティー」の開催等を通して、出資者と融資先をつなぐ機会をつくりました。



【イベント】

momo 合宿



【イベント】

「あなたの知らない川漁師の世界」
結の舟完済パーティーイベント

momo レンジャーの活動を通し、印象的だった事は、とある融資先を訪問した際「こんな事を一緒にできないか?」「今これをやりたいと思っている」など、融資先の方から積極的に提案をいただいた事でした。

個人で事業を起こされている方が、momo にこれだけ期待や要望を持ってくれていると考えた時、ただのボランティアではないのだなと、襟元を正される気持ちになりました。

momo レンジャーとしてできる事は何なのか? 常にこの気持ちを胸に持ち、融資先と伴走をしていきたいと思います。

(momo レンジャー：ひらっち)

momo レンジャーとして momo の活動に関わりだして約 6 か月、この間に岐阜県で活動されている五段農園の記事を書かせて頂きました。取材と記事の投稿で五段農園の方に喜んで頂けるという嬉しい反応が得られたのが印象的だったのに併せて、少しでも良い取材と記事の投稿を行うためにはそこに関わる知識を主体的に取りに行く必要があり、自分が知らない取り組みや世界に触れられる経験も自分にとっては刺激になりました。

momo に対する momo レンジャーの関わり方やペースは人様々。これからも自分なりの形、ペースで momo を通して地域に関わり、とりあえず来期では何かしらの形で出資先に訪問し、出資先の方とそこにある様々な活動や想いに直に触れたいと思っています。

(momo レンジャー：よっしー)

【2018年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数	満足度（平均）	備考
【2018年】				※100点満点/5点満点	
7月8日（日）	新融資先五段農園お披露目会 岐阜の有機農家と名古屋のオーガニック市主催者に聞く「有機農業のリアル」	名建協ビル 2F 会議室	20名	92点	協力:オーガニックファーマーズ名古屋
7月21日（土）	第13回定時総会	日本陶磁器センタービル 4F 多目的ホール	28名	—	
11月23日（金、祝）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	4名	—	
11月26日（月）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	2名	—	
12月1日（土）	momo 大忘年会	コミュニティーカフェかかぽ	9名	—	協力：一般社団法人しん（元融資先）、五段農園（融資先）、牧田真治さん（出資者）
【2019年】					
2月10日（日）	結の舟完済イベント 長良川のプロが教える細かすぎて伝わらないアユの話	名城大学 shake	16名	96点	
5月14日（火）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	2名	—	
5月19日（日）	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	4名	—	

※各イベント等の報告は、右記 URL をご覧ください。 <http://www.momobank.net/blog/>

3. 地域金融機関等との連携事業

（1）「ソーシャルビジネスサポートあいち」への参画

18年度も、ソーシャルビジネスサポートあいちに参画し、地域の課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者を、地方公共団体、地域金融機関、中間支援組織等で連携して支援しました。

（2）実行委員会や会議等への派遣

18年度、理事の長谷川を委員等として派遣した実行委員会、会議等は以下の通りです。

・愛知県地域再生・まちづくり研究会 メンバー

（3）ヒアリング調査等への対応

18年度は、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

- ・株式会社木楽舎（ソトコト編集部）
- ・PwC あらた有限責任監査法人

4. その他（管理運営）

（１）総会・理事会の開催

18年7月21日（土）に定時総会を開催しました。

理事会は下記の通り原則毎月開催しました。

【理事会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
【18年】	
6月5日（水）19:00～21:00	世代交代、次年度の役員体制、決算見込み
6月10日（日）10:00～14:00	新体制理事会（臨時）、世代交代
6月26日（火）19:00～21:00	次年度の役員体制、決算見込み
7月13日（金）19:00～21:00	事務局体制、今後の体制
7月27日（月）19:00～21:00	今後の体制、融資募集、年間スケジュール
8月22日（水）19:00～21:00	今後の体制、融資募集、年間スケジュール
8月31日（金）19:00～21:00	今後の体制、事務局体制
9月20日（木）19:00～21:00	今後の体制、融資募集、レンジャー企画
10月24日（水）19:00～21:00	事務局体制、融資募集、年間スケジュール
10月30日（火）19:00～21:00	助成金議論・寄付キャンペーン企画
11月22日（木）19:00～21:00	事務局体制、事務局体制、レンジャー募集説明会
12月3日（月）19:00～21:00	融資募集、会計業務、第28回融資（一次審査）
【19年】	
1月6日（日）10:00～18:00	第28回融資（二次審査）、今後の体制
1月27日（日）19:00～21:00	第28回融資（最終審査）、今後の体制、資金繰り
2月20日（水）19:00～21:00	第28回融資（最終審査）、今後の体制、事務局体制
3月13日（水）19:00～21:00	事務局体制、今後の体制
4月2日（火）19:00～21:00	第29回融資（一次審査）、事務局体制
4月27日（土）13:30～15:30	総会準備、事務局体制
5月25日（土）13:30～15:30	融資募集、年間スケジュール、会計業務、決算見込み

2018 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2019 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	23,172		
普通預金	19,361,016		
別段預金	25,297,400		
商品	467,477		
未収入金	338,752		
立替金	0		
流動資産合計		45,487,817	
2 固定資産			
長期貸付金	2,843,420		
固定資産合計		2,843,420	
資産合計			48,331,237
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	17,488		
未払費用	0		
未払法人税等	68,500		
前受金	0		
預り金	0		
仮受金	0		
流動負債合計		85,988	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			85,988
III 純資産の部			
1 出資金		43,184,100	
2 損失準備金		3,071,196	
3 正味財産		1,989,953	
純資産合計			48,245,249
負債及び純資産合計			48,331,237

活動計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2018 年 6 月 1 日至 2019 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	①2018 予算	②2018 決算	当初予算-決算 ②-①
I. 経常収益			
1 受取会費 情報会員	200,000	96,000	△ 104,000
2 受取寄付金 マンスリー	500,000	369,400	△ 130,600
その他寄付	150,000	126,300	△ 23,700
3 受取助成金等 助成金	0	0	0
4 事業収益			
融資	200,000	133,086	△ 66,914
非資金的支援(情報発信と場づくり)	70,000	50,400	△ 19,600
金融機関等との連携	200,000	22,960	△ 177,040
5 その他収益			
受取利息	200	201	1
雑収入	0	24,167	0
経常収益計	1,320,200	822,514	△ 497,686
II. 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	0	0
賞与	0	0	0
通勤手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2)その他経費			
外注費	600,000	185,800	△ 414,200
広告宣伝費	30,000	25,743	△ 4,257
印刷費	30,000	64,627	34,627
会議費	0	0	0
旅費交通費	50,000	51,274	1,274
通信費	50,000	43,338	△ 6,662
消耗品費	5,000	7,955	2,955
水道光熱費	70,000	93,662	23,662
新聞図書費	0	0	0
諸会費	100,000	112,000	12,000
支払手数料	5,000	81,610	76,610
謝礼金等	0	0	0
賃借料	10,000	4,000	△ 6,000
出展料	0	0	0
租税公課	0	150,000	150,000
その他雑費	16,200	0	△ 16,200
その他経費計	966,200	820,009	△ 146,191

事業費計	966,200	820,009	△ 146,191
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	0	0	0
賞与	0	0	0
通勤手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
外注費	30,000	175,000	145,000
広告宣伝費	0	0	0
印刷費	10,000	17,021	7,021
会議費	0	0	0
旅費交通費	50,000	47,090	△ 2,910
通信費	40,000	72,000	32,000
消耗品費	20,000	29,691	9,691
水道光熱費	10,000	40,141	30,141
諸会費	0	0	0
支払手数料	6,000	4,450	△ 1,550
謝礼金等	0	0	0
賃借料	15,000	23,000	8,000
出展料	0	0	0
租税公課	0	4,300	4,300
その他雑費	0	0	0
その他経費計	181,000	412,693	231,693
管理費計	181,000	412,693	231,693
経常費用計	1,147,200	1,232,702	85,502
Ⅲ 経常外費用			
1 予備費	4,500	0	△ 4,500
2 損失準備金積立	100,000	112,586	12,586
3 未払法人税等	68,500	68,500	0
経常外費用計	173,000	181,086	8,086
費用合計	1,320,200	1,413,788	93,588
当期正味財産増減額	0	-591,274	△ 591,274
前期繰越正味財産額	2,581,227	2,581,227	0
次期繰越正味財産額	2,581,227	1,989,953	△ 591,274

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 会計基準（2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）による

（1）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の区分は以下の通りです。

科目／項目	出資・融資	非資金支援	地域金融機関等との連携	事業費計	管理	合計
I. 経常収益						
1 受取会費	0	96,000	0	96,000	0	96,000
2 受取寄付金	0	181,700	0	184,700	311,000	495,700
3 受取助成金等	0	0	0	0	0	0
4 事業収益	133,086	50,400	22,960	206,446	0	206,446
5 その他収益	0	0	0	0	24,368	24,368
経常収益計	133,086	328,100	22,960	487,146	335,368	822,514
II. 経常費用						
1 事業費						
（1）人件費						
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0	0	0
通勤手当	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0
（2）その他経費						
外注費	80,800	70,000	35,000	185,800	175,000	360,800
広告宣伝費	0	9,080	16,663	25,743	0	25,743
印刷費	20,780	17,021	26,826	64,627	17,021	81,648
会議費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	14,948	28,852	7,474	51,274	47,090	98,364
通信費	19,283	19,311	4,744	43,338	72,000	115,338
消耗品費	514	7,271	170	7,955	29,691	37,646
水道光熱費	40,141	40,141	13,380	93,662	40,141	133,803
新聞図書費	0	0	0	0	0	0
諸会費	112,000	0	0	112,000	0	112,000
支払手数料	20,786	59,918	906	81,610	4,450	86,060
謝礼金等	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	4,000	0	4,000	23,000	27,000
出展料	0	0	0	0	0	0
租税公課	150,000	0	0	150,000	4,300	154,300
その他雑費	0	0	0	0	0	0
その他経費計	459,252	255,594	105,163	820,009	412,693	1,232,702
経常費用計	459,252	255,594	105,163	820,009	412,693	1,232,702
損失準備金積立	112,586	0	0	112,586	0	112,586
未払法人税等	20,550	20,550	6,850	47,950	20,550	68,500
費用合計	592,388	276,144	112,013	980,545	433,243	1,413,788
当期経常増減額	△ 459,302	51,956	△ 89,053	△ 493,399	△ 97,875	△ 591,274

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

とくになし

4. 固定資産の増減内訳

増減なし

5. 借入金の増減内訳

借入金なし

6. 役員及びその近親者との取引の内容

該当取引なし

純資産変動計算書

自 2018 年 6 月 1 日 至 2019 年 5 月 31 日

(単位：円)

摘要	出資金	損失準備金	正味財産	純資産合計
前期末残高	45,312,400	2,958,610	2,581,227	50,852,237
当期変動額				
当期収支差額			△ 591,274	△ 591,274
出資金増加額	645,000			645,000
出資金返還額	△ 2,667,000			△ 2,667,000
出資金寄付額	△ 66,300			△ 66,300
出資金振替額(情報会員)	△ 40,000			△ 40,000
損失準備金積立額		112,586		112,586
当期変動額合計	△ 2,128,300	112,586	△ 591,274	△ 2,606,988
当期末残高	43,184,100	3,071,196	1,989,953	48,245,249

2018 年 6 月 1 日より 2019 年 5 月 31 日に至る期間の事業報告、貸借対照表、収支計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2019 年 6 月 27 日

コミュニティ・ユース・バンク momo

代表理事 鈴木 雄介
副代表理事 長谷川友紀
理 事 奥田 真巳
理 事 神谷総一郎
理 事 坂本 竜児

監査報告書

監査の結果、2018 年 6 月 1 日から 2019 年 5 月 31 日までの第 13 期事業年度の貸借対照表、収支計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2019 年 6 月 30 日

監 事 伊藤 真弘
監 事 荻江 大輔
監 事 田口 裕晃